



観客席に降りてサービスする様子

3月9日、上関町総合文化センターで「錦城神楽団」(広島県安芸高田市)による神楽公演と八島出身の川口健治画伯の神楽絵展が開催されました。

これは、上関町の文化活動の一環であるとともに、賑わい創出を目的として行われたもので、今回の神楽公演の演

目をモチーフにした作品を含む川口画伯の神楽絵展と、神楽公演の共演は2019年以来です。

最初の演目は、妖狐が娘に乗り移り悪事を働いているところを、陰陽師安倍晴明に見破られ、帝の命を受けた2人の武士によって討伐される「悪



大蛇の頭を切り落とす須佐之男命



狐伝」です。途中、笑いもある中で、スピード感あふれる戦いの場面があったりと、全編にわたって楽しめる内容です。

2幕目は有名な「八岐大蛇」。須佐之男命が八つの頭と尾を持つ大蛇を退治する物語です。大蛇に娘を差し出さなければならなくなった老夫婦が、須佐之男命

に助けを求め、須佐之男命は大蛇に毒酒を飲ませて弱ったところを退治しようとして謀ります。酒を飲んで酔った大蛇との戦闘シーンは圧巻。頭を切り落とし、大格闘の末に大蛇を退治します。

神楽は、神社に奉納する神事的一种ですが、古くから庶民の娯楽としての意味もありました。どちらも各地で演じられていますが、神楽団独自のアレンジを加え、観客を楽しませる工夫がなされています。「錦城神楽団」も、セリフの

中にご当地の話題を盛り込んだり、演者が観客席に降りたりと、即興を交えて舞台を盛り上げました。

町内外から訪れた450名の観客は、迫力ある神楽舞と神楽絵の共演を堪能していました。

ほのぼの通信

錦城神楽団公演 in 上関



クリーン上関大橋ボランティア会 上関大橋周辺を清掃

3月10日、上関大橋周辺の清掃活動がボランティアグループによって行われました。一帯の清掃活動は、スポーツ少年団の関係者や上関花づくりの会などが行っていましたが、高齢化などにより活動が困難となったことから、令和4年、近隣住民の有志らが集まった「クリーン上関大橋ボランティア会」が正式に発足。以来毎月1回程度(第2日曜日)、清掃活動を行っています。

午前9時、日和山公園に集まった17名の会員らは、清掃用具を手にそれぞれの持ち場に分かれ、約1時間かけて落ち葉やゴミ拾い、草刈りなどを行いました。

代表の濱田憲昭さんは「町のシンボルである上関大橋の周辺をきれいにして、町民はもちろん町外の人も気持ちよく橋を渡ってほしい。ボランティア会はコミュニケーションの場にもなっているので、これからも続けていきたい」と話していました。



令和5年度水軍太鼓伝承式

3月1日、かみのせき學苑上関小学校で、6年生の卒業を前に行われる恒例行事の「水軍太鼓伝承式」が行われ、3年生から5年生の児童が、6年生の前で練習の成果を披露しました。

緊張した空気の中、代表の児童が「12月に6年生が抜け、新しく3年生が入り練習してきました。6年生の指導のおかげで、ここまでできるようになりました。まだまだ練習が必要ですが、今日は心を一つにできるように演奏したいです」と思いを伝え、演奏が始まりました。

演奏したのは2曲。体育館に響き渡る勇壮な太鼓、演奏に合わせた動きやかけ声は気迫に満ち、真剣に演奏する姿に6年生や保護者は見入っていました。

演奏後には、6年生一人一人からの感想や励ましの言葉があり、引き継ぐ児童たちは真剣に耳を傾けていました。

森本校長先生は「演奏を聞いて胸が熱くなりました。皆さんが練習を重ねてきた努力に感動したのだと思います。水軍まつりに向けて、これからも磨きをかけていきましょう」とエールを送りました。





1人分熱量

144kcal

調理時間

15分

料理メモ

この時期のキャベツは、柔らかく優しい甘みが特徴です。キャベツに含まれる成分キャベジンが胃の粘膜を保護してくれます。食物繊維豊富なゴボウは、腸を刺激してお通じをスムーズにしてくれる効果があります。

主な栄養成分 (1人分)

タンパク質 …4.0g	炭水化物 ……16.3g	葉酸……………92μg
脂質……………7.2g	カルシウム…54mg	ビタミンC …37mg
食物繊維総量…3.7g	ビタミンK ……45μg	

材料/2人分

ゴボウ……………60g (1/2本) ミニトマト ……6個
キャベツ………2枚 サラダ油……………適量

① ドレッシング

長ネギみじん切り… 1/3本 酒 …………… 大さじ1/2
すりおろしショウガ… 大さじ1/2 しょうゆ …… 大さじ3
砂糖 …………… 小さじ1/2 ゴマ油 …… 大さじ1

調理方法

- ①ゴボウはピーラーで薄くスライスし、水にさらして水気を取り170℃程度で素揚げする。カリッとしたらペーパータオルを敷いたバットにとり、油をよく切る。
- ②キャベツは一口大にちぎる。ミニトマトは2等分に切る。
- ③②のキャベツとトマトをボウルに入れ、混ぜ合わせた①の半量を加えて軽く混ぜる。
- ④③を器に盛り①のゴボウをのせて、①の残りを適量かけて仕上げる。

ポイント

ゴボウは、焦がさないよう中火で揚げましょう。揚げ油から泡が立たなくなったら、カラッと揚げた目安です。ドレッシングは市販のものでも良いでしょう。



4月号から新コーナー「まちなか探訪」が始まります。このコーナーでは、主に町外出身の社員がいろいろな場所に足を運び、新しい視点で上関町や周辺の魅力を発信していきます。

私は、今年2月に上関に転勤してきた入社3年目の社員です。私は旅行が趣味で、特にその土地の文化を反映した建築物を訪れるのが好きです。

このたび、「まちなか探訪」の初回を担当することとなり、町内に四階楼なる一風変わった建築物があると聞き、足を運んでみました。

四階楼は、名前の通り、木造四階建です。

資料館が併設されており、まずはそちらで歴史について学ぶこととしました。

四階楼が建てられたのは、1879(明治12)年。和洋折衷の奇抜な建築様式は「擬洋風」と呼ばれ、同様の建築物が広島や大阪にも建てられたそうですが、現存するのはこちらの四階楼のみ。

明治期の文化を残す貴重な建築物として、平成17年に国の重要文化財に指定されました。

一通り資料を眺めた後、中に入ってみました。入ってまず感じるのは、天井の低さです。気を付けないと鴨居に頭をぶつけそうでした。いろいろな文化の要素が混ざった建築ながらも、昔の日本の大工が建てたんだなあと感じるポイントです。

4階にはステンドグラスの窓があります。ステンドグラスはフランス製だそう。太陽の傾いた時間帯には、ガラスをくぐった原色の光が畳を照らし、不思議な美しさを感じさせます。

外観・内観の端々に、現代では薄れつつある文明開化の趣を感じる建築物でした。



中間貯蔵施設の建屋管理

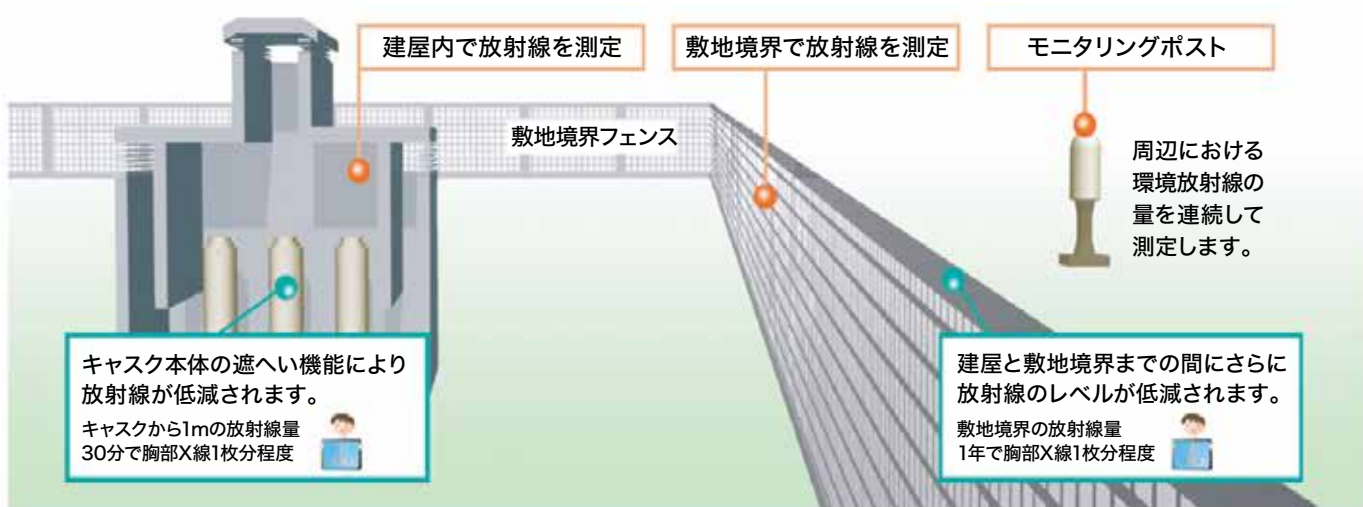
中間貯蔵施設では、使用済燃料を入れたキャスクが安全に貯蔵・管理されていることを確認するため、建屋内外の放射線やキャスクの状態を監視します。

今回は中間貯蔵施設の建屋管理について紹介します。

放射線の監視

中間貯蔵施設では、建屋内と敷地境界における放射線量を測定し、使用済燃料の貯蔵・管理状況を監視します。

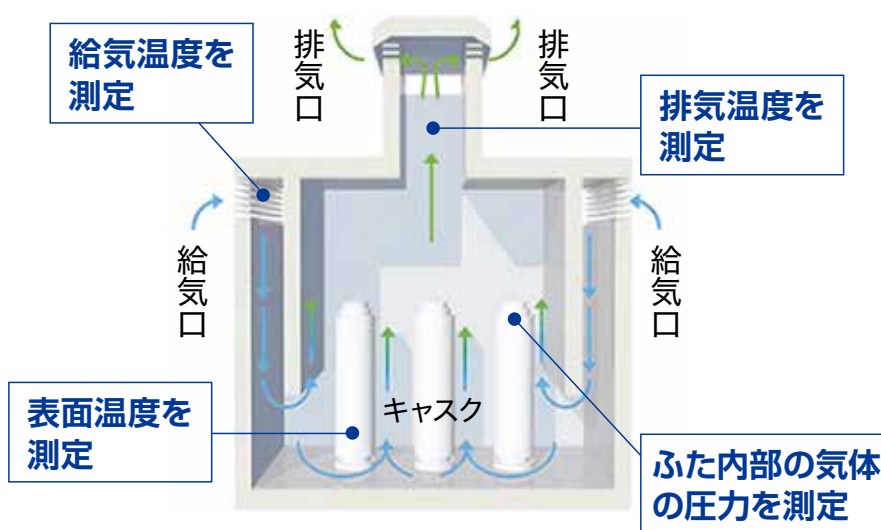
なお、敷地境界での放射線量は年間0.05ミリシーベルト以下となるよう法令で定められています。この放射線量は日常生活で受ける自然放射線(年間2.4ミリシーベルト)の50分の1程度です。



胸部X線1枚分の放射線量：0.05mSv(原子力発電所周辺の年間線量目標値と同じ)
一般公衆に対する制限：1mSv/年

キャスクの監視

キャスクについては、密閉状態を確認するため、ふた内部の気体の圧力や表面温度を測定します。また、中間貯蔵施設では、外気による自然空冷でキャスクを冷却しますが、その給排気の温度等についても測定し、使用済燃料を安全に貯蔵するためにキャスクが有する4つの安全機能(①閉じ込め機能 ②遮へい機能 ③臨界防止機能 ④除熱機能)に異常がないことを監視します。



編集後記

ようやく暖かい日が訪れるようになり、過ごしやすい季節になりました。町民グラウンドで行われている職場のサッカー一部の練習に、私も2月から参加しています。本格的な練習で筋肉痛になってしまいましたが、良い運動になっています。みなさんも健康づくりのために体を動かしてみたいかでしょうか。